

国民健康保険税が課税限度額となる世帯の可処分所得比較表

限度額	現行の限度額		参考		法定限度額
	93万円	94万円	95万円	96万円 (改定案)	
モデルケース1 (介護該当)	夫婦2人+子供2人の4人世帯 (子供は小学生・中学生)	限度額となる給与収入 (所得)	9,821,213 (7,639,091)	9,821,213 (7,639,091)	9,821,213 (7,639,091)
		所得税 住民税 国民健康保険税(医療分+支援金分+介護分) 国民年金保険料	697,800 568,000 930,000 393,420	695,800 567,000 940,000 393,420	693,700 566,000 950,000 393,420
	可処分所得 (可処分所得中の国保税の割合)	7,231,993 12.86%	7,224,993 13.01%	7,218,093 13.16%	7,211,093 13.31%
	夫婦2人世帯	限度額となる給与収入 (所得)	10,502,728 (8,302,728)	10,502,728 (8,302,728)	10,502,728 (8,302,728)
モデルケース2 (介護該当)	夫婦2人世帯	所得税 住民税 国民健康保険税(医療分+支援金分+介護分) 国民年金保険料	833,400 634,300 930,000 393,420	831,400 633,300 940,000 393,420	829,300 632,300 950,000 393,420
		可処分所得 (可処分所得中の国保税の割合)	7,711,608 12.06%	7,704,608 12.20%	7,697,708 12.34%
	単身世帯	限度額となる給与収入 (所得)	10,834,546 (8,634,546)	10,834,546 (8,634,546)	10,834,546 (8,634,546)
	可処分所得 (可処分所得中の国保税の割合)	7,963,536 11.68%	7,956,836 11.81%	7,950,236 11.95%	7,943,536 12.09%

※可処分所得：家計収入から税金、社会保険料等の義務的経費を差し引いた残り

※国民健康保険税率：平成31年度の税率を使用。平成31年度分を年内に納付したものと仮定。

※国民年金保険料：1月～3月は16,340円 4月～12月は16,410円で計算し年額(196,710円/人)と設定(日本年金機構HPにて金額確認済)